

平成 28 年度秋季善行表彰を受賞

一般社団法人日本善行会による善行表彰を、全国で449の個人・団体が受賞され、湯浅町からは2名の方が受賞されました。

長年にわたり、ボランティアで、通勤、通学の方が利用する駐車場の自転車や単車の整理整頓を続けられ、駐輪場の利用者や周辺住民の方が安全に気持ちよく地域生活を送ることができるよう貢献されてこられたことが認められ、今回の受賞となりました。



阿野 徳一氏

自宅近隣の公園や公共施設等で花壇への植栽や下草刈りなど住環境の美化に取り組んでこられました。公園・施設の利用者や地域住民の方々に安らぎを与え、近隣保育園児の情緒の安定を図るなど環境づくりに貢献されてこられたことが認められ、今回の受賞となりました。



西田 義則氏

総務大臣表彰を受賞

昨年10月28日に、湯浅町公平委員会の西田忠信委員長が「公平委員会制度65周年記念総務大臣表彰」を受賞されました。西田委員は、平成17年3月から10年以上にわたって湯浅町公平委員会の委員を務めており、長年の社会人としての豊富な知識や経験をもとに委員会の運営にあたられた功績をたたえて表彰されたものです。



西田 忠信氏

文部科学大臣表彰を受賞

平成28年度社会教育功労者表彰において山田桂子氏（前 和歌山県子ども会連絡会会長）が文部科学大臣表彰を受賞されました。これは、地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。



山田 桂子氏

町の話

重要伝統的建造物群保存地区選定10周年記念

「醸造の香りに生きる町 湯浅の町並み10年の歩みと、これから」を開催しました



12月18日（日）総合センターにおいて、重伝建選定10周年記念式典が開催されました。醤油醸造業発展の歴史を今に伝える湯浅の伝統的な町並みが、和歌山県で初めて国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されて10周年を迎え、町並みの保存と振興に尽力された方々への感謝状贈呈や垣内教育長の基調講演、重伝建地区に関わりの深い方々によるリレートークが行われました。会場には、伝建地区住民をはじめとした町民の方々や他県の伝建地区の方々など、約100名が来場されました。式典では、懐かしい思い出話や、これからのに向けた決意などが語り合われ、あたたかい雰囲気にも包まれた式典となりました。



- ① 垣内教育長による基調講演
- ② 感謝状を贈呈された皆さん
- ③ リレートークの様子
- ④ 上山町長の挨拶
- ⑤ 和太鼓心音のオープニング
- ⑥ 家屋の修理工事前後の写真パネルを展示

醤油醸造文化の発信による地域活性化を推進するためのシンポジウムが開催されました！



12月20日（火）よみうり大手町ホール（東京都）において、本町が誇る昔ながらの手作り醤油とそれを育んだ伝統的な町並みについて理解を深め、醤油醸造文化を世界に発信するためのシンポジウムが、経済産業省等の後援により開催されました。

- ⑦ 開会の挨拶をする上山町長
- ⑧ 基調講演は世耕弘成経済産業大臣
- ⑨ パネルディスカッションには、辻調理師専門学校理事長 辻茂樹氏、日本文学研究者・東京大学大学院教授 ロバート・キャンベル氏、上山町長、コーディネーターは読売新聞東京本社企画委員 永峰好美氏が出演。マンガ家 里中満智子氏によるビデオレポートも上映されました。
- ⑩ 会場を埋め尽くすお客様
- ⑪ 交流しセッションで挨拶する鶴保庸介内閣府特命担当大臣

W

アジサバ

Walker

うお〜か〜

Vol. 1

向島保育所のもちつき大会へ行ってきたよ！

みんな、あけましておめでとう！

アジ君 サバ君

第1回目は向島保育所のおもちつきに行ってきましたよ。

杵と石臼でおもちをよ！

美味しいおもちができたね

ねえ、アジ君。今月号からは私たちのコーナーが始まるサバ！

お正月といえば、お・も・ち・つ・きだね。

よいしょ！よいしょ！

いただきますま〜す♪

ぼくたちが、湯浅町のいいところを紹介するアジよ。

お米がおもちになってきたよ

おもちを丸めるのは北菜老社会の皆さんです

では、レッツゴー！